

# 令和2年度第1回河南町地域公共交通会議

## 協議書

### 1. 議案

#### (1) 河南町地域公共交通の本格運行継続の是非について（資料-1）

河南町地域公共交通は平成28年2月に実証運行を開始し、評価検証を行いながら平成31年2月に本格運行を開始しました。利用者も着実に増加しており、地域を繋ぐ公共交通として欠かせないものとなっております。また、令和2年度第1回河南町地域公共交通評価会議（令和2年8月4日開催）では、資料1（P. 5）のとおり評価を行った結果、評価指標を満たして利用者も増加傾向にあることから、運行を継続することが妥当であると評価がありました。

上記を踏まえ、河南町地域公共交通会議において、運行を継続することについて協議いただくものです。

#### (2) 大宝2丁目バス停新設について（資料-2）

利用者の利便性向上のため、カナちゃんバス（北部）の大宝北公園バス停（北14）とネオポリス公園バス停（北15）の間にバス停を新設することについて協議いただくものです。なお、現在の運行ルート上に設置するものであり、運行ルートの変更は伴いません。（富田林警察署と協議済）

#### (3) 鈴美台1丁目運行ルート変更について（資料-3）

カナちゃんバス（南部）は鈴美台1丁目内で折り返して運行する必要があります。そのため、鈴美台1丁目バス停前で後退を伴う方向転換をして運行していましたが、後退には危険が伴うため、鈴美台1丁目内を周回する運行ルートへ変更することについて協議いただくものです。（富田林警察署と協議済）